

能力激活系列
新基准对应

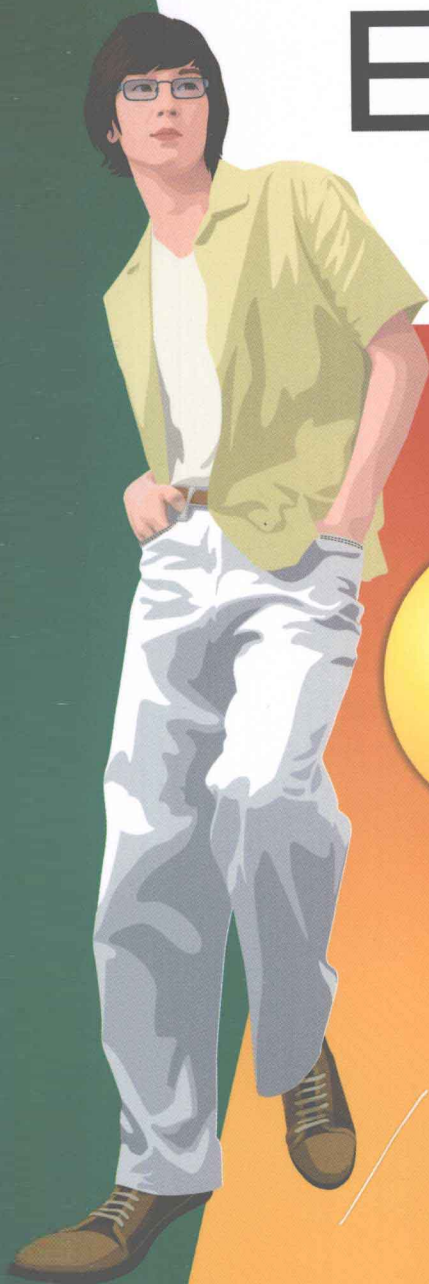


30天快速突破 日语能力测试

总主编/宫伟
本册主编/宫伟 崔平

2级

语法



大连出版社
DALIAN PUBLISHING HOUSE



にほんご

能力激活 系列
新 基 准 对 应

30天快速突破 日语能力测试

总 主 编/宫 伟
本册主编/宫 伟 崔 平
本册编委/黄一峰 胡小春
刘晓华 郭丽丽
王玉珊 曹金波
辛宇峰 石筱璐

2

级

语 法

 大连出版社
DALIAN PUBLISHING HOUSE

©宫 伟 崔 平 2007

图书在版编目(CIP)数据

30 天快速突破日本语能力测试 2 级语法/宫伟,崔平主编. —大连:
大连出版社,2007. 10
ISBN 978-7-80684-575-2

I. 3… II. ①宫… ②崔… III. 日语—语法—水平考试—习题
IV. H369. 6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2007)第 151607 号

责任编辑:李 岩 陶 颖

封面设计:林 洋

版式设计:李 岩

责任校对:王晓亮

出版发行者:大连出版社

地址:大连市西岗区长白街 10 号

邮编:116011

电话:0411-83624487 0411-83620941

传真:0411-83610391

<http://www.dl-press.com>

E-mail:cbss@dl.gov.cn

印 刷 者:大连天正华延彩色印刷有限公司

经 销 者:各地新华书店

幅 面 尺 寸:185 mm×260 mm

印 张:13.5

字 数:250 千字

出 版 时 间:2007 年 10 月第 1 版

印 刷 时 间:2007 年 10 月第 1 次印刷

印 数:1~6000 册

书 号:ISBN 978-7-80684-575-2

定 价:23.00 元

日本语能力测试是由日本国际交流基金会及日本国际教育协会于1984年建立的一套较为完整的考试评价体系,并于同年开始在有关国家和地区实施,到目前为止,世界上共有39个国家和地区的100个城市举办了该项考试。

在我国这项考试由教育部考试中心负责组织和实施。截止目前,在全国18个省(自治区、直辖市)的21个城市设有32个考点。该考试每年举办一次,于十二月的第一个星期日上午实施。考试分1、2、3、4共四个级别。每个级别的考试又分文字和词汇、听解、读解和语法几部分,成绩合格者在得到由日本国际交流基金会颁发的合格证书的同时,也就拥有了到日本学习深造的必要条件和进入日资企业的钥匙。

随着该项测试在全国范围内影响的扩大,参加日本语能力测试的人员数十倍增加,学习者和读者对应试辅导用书的要求也越来越高了,为了满足他们的实际需要,我们特组织国内外专家,针对目前国内市场上同类图书内容之不足,在总结多年教学实践经验、广泛搜集国内外权威信息资料的基础上,根据国际交流基金会公布的日本语能力测试出题基准(最新修订版)和日本语能力测试历年真题,编写了《30天快速突破日本语能力测试》系列图书,包括:

- 《30天快速突破日本语能力测试1级文字词汇》
- 《30天快速突破日本语能力测试2级文字词汇》
- 《30天快速突破日本语能力测试3级文字词汇》
- 《30天快速突破日本语能力测试1级听解》
- 《30天快速突破日本语能力测试2级听解》
- 《30天快速突破日本语能力测试3级听解》
- 《30天快速突破日本语能力测试1级语法》
- 《30天快速突破日本语能力测试2级语法》
- 《30天快速突破日本语能力测试3级语法》
- 《30天快速突破日本语能力测试1级读解》
- 《30天快速突破日本语能力测试2级读解》
- 《30天快速突破日本语能力测试3级读解》

这套书的主要特点不仅内容新,而且有权威性,编写者由日本爱知大学、北京外国语大学、北京大学、大连外国语学院、大连大学等院校的具有丰富日语教学经验的著名学者和专家组成,并由日本知名教授担任主审。同时,该套书始终以帮助学习者在短短的 30 天里快速掌握日本语能力测试所需要的语法、词汇、读解和听解为目的,因而实用性非常强,是广大考生考前冲刺必备的能力测试辅导用书。

本册书是日本语 2 级能力测试语法的考前辅导用书,是由资深的日语专家根据最新出题基准编写的,专门针对日语 2 级能力测试的语法考点进行科学指导。通过 30 天的归纳、讲解与演练,可以帮助考生了解考试形势,摸清出题倾向,做到胸中有数。专家的权威点评与预测,能让考生对 2 级 JLPT 试题的出题思路、答题技巧、重点难点等有更加深入的了解,对快速提升应试能力、大幅提高考试成绩会有很大的促进作用,将会有利于考生在正式考场上的发挥。

编 者

目録

Ⅰ
もくじ

2 級対策指導	1
第 1 日 動作の対象	5
第 2 日 目的・手段・媒介	12
第 3 日 起点・終点・限界・範囲	18
第 4 日 時点・場面	25
第 5 日 時間の同時性・時間の前後関係	33
第 6 日 進行・相関関係	41
第 7 日 限定・非限定	47
第 8 日 付加	54
第 9 日 付帯・非付帯	59
第 10 日 比較・最上級・対比	65
第 11 日 基準	74
第 12 日 無関係・無視	81
第 13 日 判断の立場	86
第 14 日 評価の時点	92
第 15 日 心情の強調・強制	96
第 16 日 心情の主張・断定	103
第 17 日 強調	110
第 18 日 話題	116
第 19 日 逆接・譲歩	121
第 20 日 原因・理由	128
第 21 日 仮定・条件	140
第 22 日 不可能・可能・困難・容易	148
第 23 日 傾向・状態・様子	154
第 24 日 経過・結末	161
第 25 日 関連・対応	171
第 26 日 否定	177
第 27 日 誘い・勧め・注意・禁止	184
第 28 日 感嘆・願望	190
第 29 日 例示	197
第 30 日 伝聞・推量	201

2 级 对 策 指 导

2 级考试的语法难度要求比较高,根据日语能力考试《出题基准》中的 2 级语法(功能句)的分类来看,它的语法点比能力测试 1 级要多出将近两倍,数量大,分类多,知识点繁杂,各个语法点关联性小,相对独立,比较难以掌握。所以要通过 2 级考试,掌握好的解析对策和复习方法至关重要。

俗语说:知己知彼,百战不殆。要攻克 2 级语法大关,首先必须了解 2 级考试语法问题的格局分布,了解试题的类型和知识点分布,才能有针对性地做好复习和试前的准备工作。这里,特将历年的 2 级语法真题进行了简单汇总,希望能给考生提供一些参考。

一、语法部分的考查内容和考查方法

2 级语法考试共分为三大部分。

第一部分为 20~24 道小题,从 2000 年起统一为 20 道小题,主要根据前面的词性、词形变化选择正确的语法接续(此类题暂定为 A 型题),或是句中给出规定的 2 级语法,要求应试者选择出正确的活用形接续(此类题暂定为 B 型题),亦或是将前面二者结合在一起,进行选择(此类题暂定为 C 型题)。这一部分题出现的语法相对独立,基本上通过语法前各种词语的固定形态接续以及选项中出现语法意思,联系前后文,即可判断出正确答案。另外还有一种就是敬语选择(包括尊敬语、自谦语、礼貌用语等形式),但是此种题变动性比较大,例如在 2006 年试题中,它出现在第二部分。在 2005 年试题中,它出现在第三部分。在 2004 年试题中,它出现在第一部分,而且出了两道。从上述可以看出,2 级语法考试除了必须掌握出题基准中规定的语法之外,作为应试内容的敬语部分同样不可忽视。例:

(1)この公園では、季節を_____美しい花が見られます。(真题 2006. IV. 26)(A 型题)

1. 除き 2. 問わず 3. こめて 4. はじめ

(2)少年時代に帰れる_____戻ってみたい。(真题 1999. IV. 3)(A 型题)

1. ものなら 2. わりには 3. ことには 4. わけなら

(3)あの日の記憶を_____ものなら消してしまいたい。(真题 2006. IV. 24)(B 型题)

1. 消す 2. 消せる 3. 消そう 4. 消した

(4)買い物に_____、この手紙を出して来てくれない。(真题 2005. IV. 31)(C 型题)

1. 行きつつも 2. 行くとともに 3. 行くかと言えば 4. 行くついでに

(5) 私は先生の奥様に、パーティーで一度_____ことがあります。(真题 2004. IV. 41)
(敬语题)

1. お目にかかった 2. 目にされた 3. ご覧になった 4. ご覧くださった

第二部分是 6~10 道小题, 从 2001 年起统一为 10 道小题, 主要根据已给出的前半部分句子的意思, 选择正确的结尾部分。考察应试者对 2 级语法含义、接续和动词、形容词、形容动词、助动词等活用形变化以及敬语的掌握程度。主要题型大致分为以下几种: 根据句义以及词性、词形变化选择正确的语法接续(此类题暂定为 D 型题); 选择词语接续和 2 级语法的正确搭配(此类题暂定为 E 型题); 选择正确的敬语形式。第二部分的语法内容比第一部分要长而且复杂, 语法选项不在句中而在句尾。例:

(1) この欠陥を直さないと、重大な事故が起こる_____。(真题 2006. V. 44)(D 型题)

1. ぐらいだ 2. ところだ 3. べきである 4. おそれがある

(2) 2 回も同じ間違いをすることは、注意が足りなかったと_____。(真题 2006. V. 42)
(E 型题)

1. 言う一方だ 2. 言いつこない
3. 言わざるをえない 4. 言うわけにはいかない

(3) その俳優が大好きなので、ぜひ私に彼へのインタビューを_____。(真题 2006. V. 51)(敬语题)

1. してさしあげませんか 2. していただけますか
3. させてくださいませんか 4. させていただきませんか

第三部分为 4~6 道小题, 2001 至 2004 年为 6 道小题, 从 2005 起为 5 道小题。问题一般由两句话构成, 选项或出现在句中, 或出现在结尾。主要根据已给出的部分句意, 选择正确的句型或 2 级语法。考察应试者对 2 级语法含义、接续方法和敬语的掌握程度以及句子前后语境、句意的理解分析能力。题型主要有会话和直接叙述两种形式, 有的题是直接给出 2 级语法, 通过对句意的理解, 判断出正确的句型选项; 有些题的 2 级语法则出现在选项当中; 有些题则是通过句子意思, 判断出正确的语法选项。第三个部分的问题内容最多、最长, 选项也最复杂, 考察的是应试者对语法、语境、句意的全面综合的理解分析能力, 所以可以说在三个部分当中, 它的难度最大。例:

(1) 客「先日、電話で予約した前田ですが。」

店員「ああ、前田様ですね。_____。」(真题 2005. VI. 57)(敬语题)

1. すみませんが、ご予約をおうけたまわりになってくださいて

2. ご予約、おうけたまわりくださって、ありがとうございます

3. すみませんが、ご予約をうけたまわってください

4. ご予約、うけたまわっております

(2) 以前は、月に一回ぐらい美術館に好きな絵を見に行く時間があった。今はそれどころではなく、_____。(真题 2006. VI. 54)

1. 仕事に追われる毎日だ

2. 月に2回は行っている

3. 絵の人气が下がっている

4. さらに毎日の生活を楽しんでいる

(3) となりの子どもはうちへ帰るとすぐ宿題を終わらせ、部屋を片付ける。となりのうちでは、そう_____、遊びに行かせてもらえないのだ。(真题 2004. VI. 55)

1. なると

2. してはじめて

3. だとすれば

4. してからでないと

(4) 「山田さんのふるさとには雪がたくさん降るところだから、スキーはお得意でしょ。」
「うーん、_____けど、もう何年もやってないから…。」(真题 2002. VI. 2)

1. できないことはない

2. できるはずはない

3. できないはずだ

4. できることはない

以上就2级语法考试的内容分布以及考察点作了简单介绍。虽然三个部分的题型变幻多样,考察点和侧重点明显不同,但透过具体分析就会发觉,所谓万变不离其宗,不论题型怎样变化,考察点如何不同,本质上都离不开对于2级语法接续方法和含义的掌握。这本书将引领大家进入2级语法世界,通过分类、区分、解析2级语法以及真题举例、专项练习,使应试者能够全面了解历年的考试内容和考察方法,掌握成功开启2级语法考试之门的钥匙。

二、语法部分的制胜策略

针对2级语法考试内容和考察方法,我们建议采取以下对策:

1. 熟练记忆2级语法分类,掌握各语法点的区别和使用

记忆语法可分“三步走”。所谓“三步走”,是指记忆语法点时要注意:一“意义”;二“接续”;三“比较”。在记忆语法时,考生经常会重“意义”,轻“接续”,忘“比较”,而正如在以上考察内容和考察方法的分析中所提到的,接续以及容易混淆的语法点的比较与辨析才是考察的重点。日语中很多语法无法从汉语意思上区分它们间的微妙区别。这种场合下,有时举出几个典型例句,瞬间便可区分二者的使用规律。所以建议应试者遇到较难理解的语法现象时,多记一些典型例句,或许会达到事半功倍的效果。

2. 熟悉真题多练习,掌握解题技巧并增强语感

2级语法相互联系性不大,基本上每个语法都有各自的意义。即使分类相同,也很难适用于同一种语境下,而唯一的选择也决不会允许两个选项同时存在。所以通过真题摸索规律,多做模拟练习,培养2级语法的熟悉度和对日语的直觉,争取做到部分题“一看便知”。

3. 选取好的复习资料,寻找适合自己的学习方法

纵观历年考题除了70%~80%出自2级出题基准以外,总有20%~30%的语法点不在出题基准之内,好的复习资料会对这些内容有全面的统计和预计,所以尽管有约20%的内容变幻莫测,但考生也不必觉得复习范围漫无边际,只要找到一本科学、合理、权威的复习资料,问题就可以迎刃而解了。选取的复习资料最好是有讲解,有辅助练习以及真题分析。这样的备考才是科学的、符合学习规律的。另外,任何的对策分析和解题技巧都是针对大多数应试者而言的,至于是否适合每一个人,那就是“仁者见仁,智者见智”了。只有认真研究和吸取别人总结的经验并使之能够很好地结合和运用在适合自己的学习方法上,才能真正达到帮助自己的目的。

第 1 日

動作の対象

考点归纳

- ★一、～について/～に関して
- ★二、～に対して/～にとって
- ★三、～にこたえて
- ★四、～をめぐる
- ★五、～向けに

考点详解

一、～について/～に関して

【接续】

名词＋について

名词＋に関して

【意义】

“关于……”“就……”“有关……”等。

【用法】

「～について」后面多接「書く」「話す」「聞く」「調べる」等动词；「～に関して」是比「～について」更正规的说法，二者的意思及用法相同。「～について」有连体用法「～についての」以及表示强调的「～については」和表示追加的「～についても」等形式；「～に関して」有连体用法「～に関しての」和「～に関する」以及表示强调的「～に関しては」等形式。

【例句】

(1) 進学のことについては、先生と相談したほうがいいと思う。

(我认为有关升学的事还是和老师商量为好。)

(2) 地震災害に関しては、わが国は多くの経験と知識を持っている。

(有关地震灾害的问题，我国有着丰富的经验和知识。)

【练习】

コンピューターの使い方____、質問がある方は、私のところまでどうぞ。

(真题 2000. IV. 2)

- | | |
|---------|---------|
| 1. にとって | 2. によって |
| 3. に関して | 4. に際して |

【答案】

3

二、～に対して/～にとって

【接续】

名词＋に対して

名词＋にとって

【意义】

这两个句型用汉语翻译都是“对于”的意思。

【用法】

「～に対して」是指把(自己的)感情和动作直接朝向对方,后面多接「反抗」「反論」「抗議」等表示对立的词语;而「～にとって」是指从某种观点和立场上对事物加以评价,它的前面多接表示人或组织的名词,后面接表示评价的句子或是与表明态度有关的词,如「難しい」「深刻だ」「あり難い」「賛成だ」「感謝する」等。「～に対して」有连体用法「～に対しての」和「～に対する」以及表示强调的「～に対しては」、表示追加的「～に対しても」等形式;「～にとって」有连体用法「～にとっての」和表示强调的「～にとっては」以及表示追加的「～にとっても」等形式。

【例句】

(1)女性に対して乱暴な言い方をしてはいけない。

(不可以对女性使用粗暴的说话方式。)

(2)一学生の身にとって、とても無理なことです。

(对于一位学生来说,那是一件难以做到的事情。)

【练习】

(1)戦争に____、批判の声が次第に高まっている。(真题 2004. IV. 22)

- | | |
|---------|---------|
| 1. 沿って | 2. 対して |
| 3. かけては | 4. こたえて |

(2)先日の会議では彼の説明に____質問が集中した。(真题 2001. IV. 15)

- | | |
|--------|--------|
| 1. つけて | 2. おいて |
| 3. とって | 4. 対して |

(3)この店では、特にお客に____言葉づかいや態度に注意をはらっている。

(真题 1995. IV. 12)

- | | |
|--------|---------|
| 1. 対する | 2. ともなう |
| 3. おける | 4. 基づく |

(4)花づくりはわたしに_____一番の楽しみである。(真题 1996. IV. 19)

- | | |
|---------|---------|
| 1. ついて | 2. たいして |
| 3. にとって | 4. つれて |

(5)この時計は古いのですが、私に_____とても大切なものなのです。

(真题 2005. IV. 25)

- | | |
|--------|---------|
| 1. 対して | 2. にとって |
| 3. ついて | 4. よって |

【答案】

(1)2 (2)4 (3)1 (4)3 (5)2

三、～にこたえて

【接续】

名词+にこたえて

【意义】

“响应……”“回报……”“根据……”等。

【用法】

表示对对方的期望、要求、好意等做出反应和回报。前面多接「期待」「要望」等名词。

「～にこたえ」是比「～にこたえて」更郑重的书面语言,连体用法是「～にこたえる」。

【例句】

(1)アンコールにこたえて、もう一曲演奏した。

(应听众要求,又演奏了一曲。)

(2)消費者の声にこたえ、従来より操作が簡単な製品を開発する方針だ。

(我们的方针是根据消费者的呼声开发比过去操作更加简单的产品。)

【练习】

(1)コーチは、これまで選手を育てることにすべてのエネルギーを注いできた。選手たちはこれ_____、今年の大会で次々と新記録を出した。(真题 2000. VI. 6)

- | | |
|----------|------------|
| 1. にこたえて | 2. にくらべて |
| 3. に反して | 4. にもかかわらず |

(2)学生の希望に_____、図書館は夜 10 時まで開けられることになった。(真题 1998. IV. 19)

- | | |
|---------|---------|
| 1. つけて | 2. かけて |
| 3. にとって | 4. こたえて |

【答案】

(1)1 (2)4

四、～をめぐる

【接续】

名词+をめぐる

【意义】

“围绕……”“就……”等。

【用法】

表示以某问题或某情况为中心而展开后述事项。前面多接一些和问题相关的词语,如环境问题、安全问题等,后续动词一般限制在「議論する」「噂が流れる」「意見が出される」等。连体用法是「～をめぐるの」和「～をめぐる」。

【例句】

(1) 父親の遺産をめぐっての争いは、日増しにひどくなっていった。

(围绕父亲遗产的纷争日趋严重。)

(2) 税制の改革をめぐって国会で激しい議論が闘わされている。

(就税制改革问题,国会展开了激烈的争论。)

【练习】

(1) 大学の移転_____さまざまな意見が出されている。(真题 2001. IV. 12)

- | | |
|---------|----------|
| 1. にとって | 2. をこめて |
| 3. にすれば | 4. をめぐって |

(2) 環境の問題を_____参加者から多くの意見がだされた。(真题 1997. IV. 4)

- | | |
|---------|---------|
| 1. かぎって | 2. まわって |
| 3. みなして | 4. めぐって |

(3) 外国人社員の労働条件を_____、会社側と労働者側が対立している。(真题 2004. IV. 25)

- | | |
|---------|---------|
| 1. まわって | 2. わたって |
| 3. めぐって | 4. かねて |

【答案】

(1) 4 (2) 4 (3) 3

五、～向けに

【接续】

名词+向けに

【意义】

“以……为对象”“面向……”等。

【用法】

表示强调面向某种群体,比如「女性」「子供」「中高年」等。连体用法是「～むけの」。

【例句】

(1) これは、外国の中国語学習者向けに作られた教科書で、なかなかおもしろいです。

(这是为外国的汉语学习者编写的教科书,很有意思。)

(2) 夕方ごろ、子供向けの番組が多い。

(傍晚时,有很多面向孩子的节目。)

【练习】

(1)あのマンションは若者_____設計されている。(真题 1997. IV. 11)

- | | |
|--------|--------|
| 1. むいた | 2. むきで |
| 3. むけて | 4. むけに |

(2)この映画は大人向けなので、子どもは_____。(真题 2000. IV. 15)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 見てもおもしろい | 2. 見てもつまらない |
| 3. 見るところだ | 4. 見るところではない |

(3)オリンピックの成功_____、競技場や道路の整備が行われている。
(真题 2003. IV. 29)

- | | |
|---------|---------|
| 1. にむけ | 2. として |
| 3. にそって | 4. のように |

【答案】

(1)4 (2)2 (3)1

➤ 强化练习

次の文の下線部にはどんな言葉を入れたらいいか。1~4から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)仕事のない彼女に_____またとないよい機会だ。

- | | |
|--------|--------|
| 1. よって | 2. とって |
| 3. 関して | 4. ついて |

(2)この薬は人に_____、効かないことがあります。

- | | |
|---------|---------|
| 1. 対して | 2. とっては |
| 3. よっては | 4. 限らず |

(3)これは子ども_____書かれた本だが、大人にもおもしろい。

- | | |
|--------|---------|
| 1. 向けに | 2. ために |
| 3. だけに | 4. について |

(4)おたずねの件に_____は、私からご説明させていただきます。

- | | |
|---------|--------|
| 1. あたって | 2. とって |
| 3. よって | 4. 関して |

(5)目上の人に_____、敬語を使うことは、日本人の常識だ。

- | | |
|--------|--------|
| 1. よって | 2. 対して |
| 3. とって | 4. ついて |

(6)憲法を改正するかどうかを_____、国民の意見が割れている。

- | | |
|---------|--------|
| 1. 関して | 2. 対して |
| 3. めぐって | 4. ついて |

(7)両親の期待に_____横沢さんは医者になったようだ。

- ▼ 1. こたえて 2. むけて
▼ 3. くわえて 4. つけて
▼ (8) 今回の事件____、警察からは何の発表もない。
- 30 1. において 2. にかわって
天 3. について 4. によって
快 1. めぐって 2. 対して
速 3. 関して 4. ついて
突 (9) 動物は刺激に____敏感に反応する。
破 1. について 2. に対して
日 3. にとって 4. として
本 (10) 若者____音楽はいわば生活必需品だ。
語 1. について 2. に対して
能 3. にとって 4. として
力 (11) 電車も飛行機も熟年夫婦____割引切符が販売されている。
測 1. 向けの 2. 対しての
試 3. ための 4. としての
語 (12) 農産物の自由化____両国の話し合いは結論がなかなかでそうになかった。
法 1. をはじめ 2. をめぐる
② 3. をきっかけに 4. として
⑧ (13) さすがに自慢するだけあって、彼は車について____。
1. あまり知らない 2. よく知っている
3. 知らなさすぎる 4. 知らなさそうだ
(14) この車はアメリカ____開発されたもので、日本の狭い道路では運転しにくい。
1. 向け 2. 対して
3. とって 4. 向けに
(15) この本は英語の文法に____分かりやすく説明してある。
1. よって 2. ついて
3. そって 4. 対して
(16) 読み書き____、聞いたり話したりする能力がおとる日本語学習者が少なくない。
1. 向けに 2. にくらべ
3. にとって 4. にこたえて
(17) 最近のニュース____、レポートをまとめるという宿題が出た。
1. にとって 2. において
3. に関して 4. に対して
(18) いくら表現の自由と言っても、名誉に____記事を書かれては黙ってられない。
1. かかわる 2. めぐる
3. わたる 4. 関する

(19)授業中私語をするのは、先生に_____失礼だ。

- | | |
|---------|--------|
| 1. 向け | 2. 対して |
| 3. にとって | 4. 向けに |

(20)現代の高校生に_____携帯電話は生活必需品となっている。

- | | |
|---------|--------|
| 1. にとって | 2. ついて |
| 3. そって | 4. 対して |

【答案】

(1)2 (2)3 (3)1 (4)4 (5)2 (6)3 (7)1 (8)3 (9)2 (10)3 (11)1 (12)2
(13)2 (14)4 (15)2 (16)2 (17)3 (18)1 (19)2 (20)1